

年 組 名前:



サイバー攻撃の怖さや対策知る

山梨学院小で授業

山梨学院小は8、9の両日、5、6年生を対象にサイバー

セキュリティを学ぶ体験授業を行った。写真。

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）産業サイバーセキュリティセンターが実施する中核人材育成プログラムの一環。プログラムに参加する企業の担当者が講師を務め、サイバー攻撃から身を守る方法を解説した。

8日の体験授業には5年生74人が参加。インターネット上の偽サイトから個人情報や盗む「フィッシング」では偽物を見分ける難しさを体験。テスト用の交流サイト（SNS）への不正アクセスも体

験し、情報漏えいの怖さやパスワード管理の大切さを学んだ。参加した5年生の青柳穂さんは「簡単なパスワードを使わないことや偽サイトの見分け方を学んだ。SNSを使うので気を付けたい」と話していた。

問1

(2022年6月14日付 山梨日日新聞 20面)

講師からは、「?から身を守る方法」を学びましたか。

「..... 身を守る方法」

問2

この授業では、どのような体験がありましたか。2つ教えてください。

- .....
- .....

問3

参加した青柳さんは、何を学んで、何に気を付けたいと、話しましたか。

.....

.....